

平成29年度

第1回 倉渕地域振興協議会 次第

日 時:平成29年6月26日(月)
午後1時30分～

場 所:倉渕支所3階 倉渕公民館活動室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 倉渕地域に関わる事業報告について 資料1

(2) 倉渕地域のまちづくりに関する意見について 資料2

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 倉渕地域に関わる事業報告一覧

資料2 倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成29年度 当初予算の概要

倉渕地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1	旧川浦小再生整備事業	企画調整課 (地域振興課)
2	くらぶち小栗の里指定管理事業	観光課 (地域振興課)
3、4	倉渕太陽光発電事業 (美州カントリー倶楽部跡地)	産業・流通基盤整備室 (地域振興課) (農林建設課)
5	移住・定住を促進するための取り組み	建築住宅課 (農林建設課) 企画調整課 (地域振興課)
6、7	橋りょう再整備事業	土木課 (農林建設課)
8 ~ 11	簡易水道整備事業	水道局 経営企画課 (農林建設課)

倉渚地域に関わる事業報告書

平成29年3月31日現在

事務事業名	旧川浦小再生整備事業	所属 (支所)	総務部 企画調整課 (倉渚支所地域振興課)
実施期間	平成 28 年度～平成 30 年度	事業の種類	ハード・ソフト事業

【事業概要】

対 象	市内をはじめとする全国の小学生・中学生		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
旧川浦小の利活用と倉渚地域の活性化等の観点から、小中学生を対象とする山村留学施設「くらぶち英語村(仮称)」を整備する。	旧川浦小跡地に留学生たちの生活拠点となる寄宿舎等を整備する。ネイティブスピーカーたちと英語で日常生活を送る中で、実践的な英語力を身に付けてもらう。	平成28年10月末に老朽化した旧幼稚園舎やプール等の附属施設の解体完了。平成29年度に寄宿舎整備を実施する。平成30年4月に開設予定。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	28年度事業実績
合計	3,050	146,887	<ul style="list-style-type: none"> ・英語村整備(寄宿舎等の建設)に係る設計(6月補正予算対応) ・学校付帯施設(校舎及び体育館以外)の解体(6月補正予算対応) ・寄宿舎建設工事費の計上(12月補正、H29当初の債務負担) ・実施するソフト事業(英語教育、体験活動等)の調査、研究 ・事業実施に係る人材確保 ・その他事業実施に必要な調整
国			
県			
地方債		124,700	
その他			
一般	3,050	22,187	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	29年度事業予定
合計	373,925	<ul style="list-style-type: none"> ・寄宿舎整備(4月より工事開始、来年3月竣工予定) ・通年コース(1年間の留学)留学生募集開始(6月から) ・体験留学実施(8月に2回) ・開設にかかる準備、英語教育、体験活動プログラムの策定 ・事業実施に係る人材確保(外国人スタッフ、調理員、運転手等) ・その他事業実施に必要な調整
国	12,833	
県		
地方債	300,000	
その他		
一般	61,092	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成29年3月31日現在

事務事業名	くらぶち小栗の里指定管理事業	所属 (支所)	商工観光部 観光課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	平成26年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	市民、観光客		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
市民や観光客が、憩い楽しめる倉渕地域の情報発信基地の要素をもった拠点施設を整備し地域の活性化を図る。	民間事業者等のノウハウ活用を目的とした指定管理者制度を活用し施設の管理運営を行う。	H26.4.4 道の駅登録(高崎市初) H26.4.26 「くらぶち小栗の里」オープン	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	28年度事業実績
合計	20,000	20,000	年間入場者数 610,362 人 多目的ホール等の施設利用者数 5,983 人 平成28年度末までの累計入場者数 1,705,088 人
国			
県			
地方債			
その他			
一般	20,000	20,000	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	29年度事業予定
合計	20,000	■ 高崎市等がくらぶち小栗の里で実施する予定の事業 6月 企画文化事業 『新緑の会』 7月 「ぐんま緑の県民基金」関連事業 倉渕親子自然体験ツアー 8月 くらぶちの夏祭り 10月 企画文化事業 『群響×倉渕中学校音楽部ジョイントコンサート』 くらぶち長寿ふれあいの集い 11月 くらぶちやまなみ祭 1月 高崎市倉渕地域成人式、豊田一男作品展 2月 まちなか音楽活動事業 『倉渕まちなか音楽祭』 倉渕の写真コンテストほか ■ 高崎市と指定管理者との連絡調整
国		
県		
地方債		
その他		
一般	20,000	

倉渕地域に関わる事業報告書

平成 29 年 3 月 31 日 現在

事務事業名	倉渕太陽光発電事業 (美州カントリー倶楽部跡地)	所属 (支所)	都市整備部 産業・流通基盤整備室 (倉渕支所地域振興課) (倉渕支所農林建設課)
実施期間	平成 25 年度から 23 年間	事業の種類	民間事業

【事業概要】

対 象	高崎市倉渕町水沼地内の大規模遊休地(美州カントリー倶楽部跡地)		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
大規模未利用地(ゴルフ場跡地)の利活用を推進。	民間資本を活用した発電総量 8,000kwの太陽光発電施設を整備し、併せて地域貢献施設を整備する。	民間事業者により、運動施設(サッカーグラウンド 1 面、管理施設、トレイルランニングコース)の整備と桜を植樹する。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	28年度事業実績
合計			○太陽光発電施設整備 ・造成工事 ・太陽光パネル設置工事 ・法面緑化工事 ・フェンス設置工事 平成 28 年 12 月 19 日から売電開始 売電期間は 20 年)
国			
県			
地方債			
その他			
一般			○地域貢献施設整備 ・サッカーグラウンド整備 造成、防球ネット設置工事 ・管理棟の建設 ・桜の植樹(第1期として桜 200 本程度)

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	29年度事業予定
合計		○地域貢献施設整備 ・サッカーグラウンド整備 フェンス設置工事、張り芝工事 ・トレイルランニングコース(約 5km) ・駐車場整備 ・進入道路の舗装工事および出入口ゲートの設置工事 ※地域貢献施設は、完成後、高崎市に管理の引継ぎを行う。
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

倉渕地域に関わる事業報告書

平成29年3月31日現在

事務事業名	移住・定住を促進するための取り組み	所属 (支所)	建設部 建築住宅課 (倉渕支所農林建設課) 総務部 企画調整課 (倉渕支所地域振興課)
実施期間	空き家緊急総合対策事業:平成26年度～ 移住促進資金利子補給金制度 平成28年度～	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	倉渕・榛名・吉井地域		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
倉渕・榛名・吉井地域の人口減少対策の一環として、同地域の移住・定住を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 ・移住促進資金利子補給金制度 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業: 空き家を住居として借りる場合、家賃の一部を助成 ・移住促進資金利子補給金制度: 移住・定住するための住居取得に際して受けた融資の利子5年分を全額補給 	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	28年度事業実績
合計	101,800	142,702	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 219件(倉渕地域9件) そのうち、制度7 家賃の一部助成 0件 ・移住促進資金利子補給金制度 67件(倉渕地域2件)
国			
県			
地方債			
その他			
一般	101,800	142,702	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	29年度事業予定
合計	110,100	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家緊急総合対策事業 100,000千円 ・移住促進資金利子補給金制度 10,100千円
国		
県		
地方債		
その他		
一般	110,100	

倉淵地域の事業推進状況報告書

平成29年3月31日現在

事務事業名	橋りょう再整備事業	所 管 (支 所)	建設部土木課 (農林建設課)
実施期間	平成19年度～平成29年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

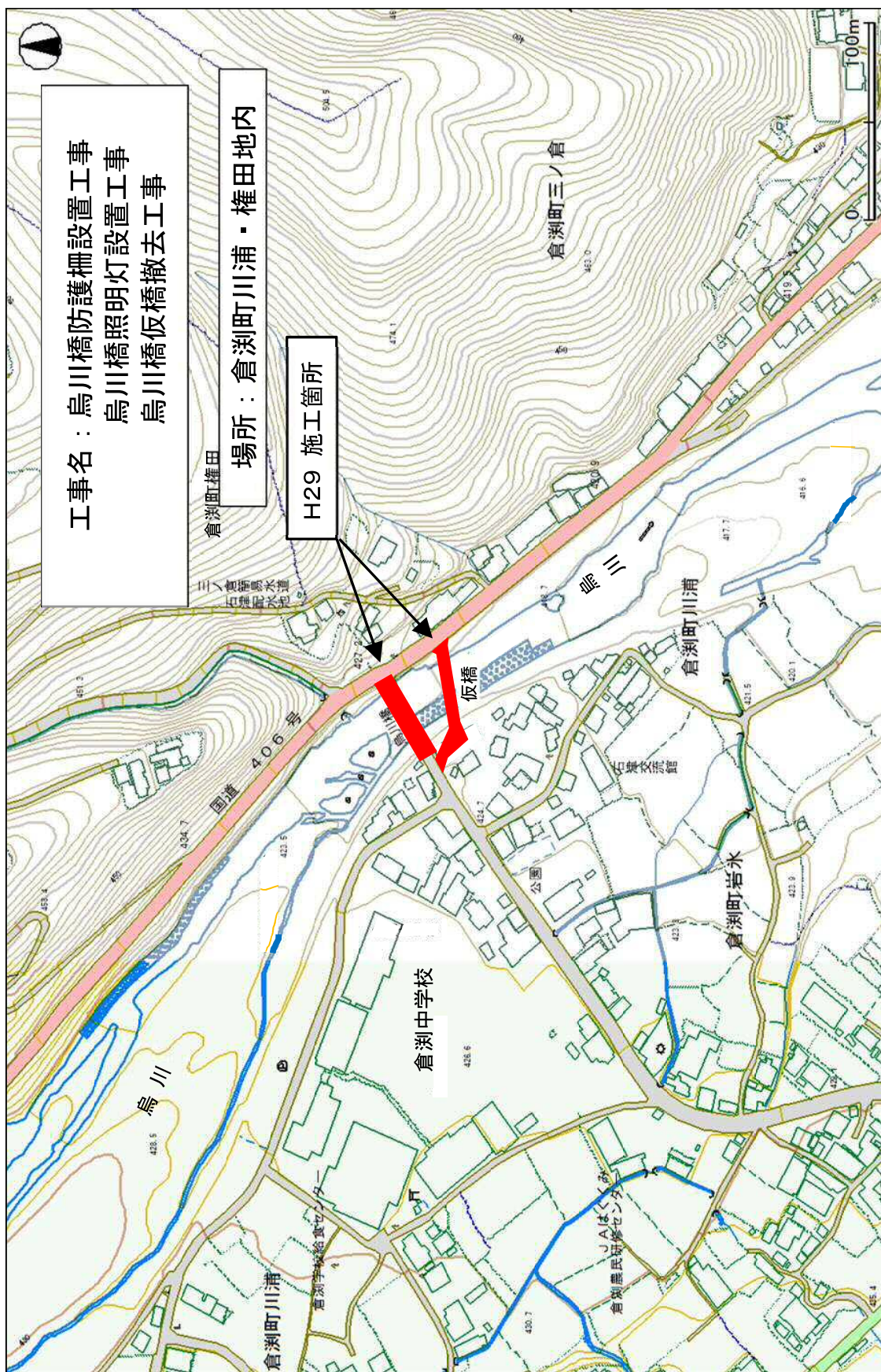
対 象	橋りょう再整備事業		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
新潟中越地震で、橋りょうの耐震補強の重要性が示されたことから、橋りょうの再整備を行い、大規模地震等の災害に強いまちを構築する。	現行の耐震基準に適合するように既存の橋りょうの耐震補強を図るとともに、老朽化した橋りょうの更新を行なう。	架設年次が昭和55年以前で橋長15m以上の橋りょう数229橋	

【事業実施状況】

区分 (千円)	当 初 予算額	決算 見込額	平成28年度事業実績
合計	221,563	—	烏川橋架替事業 ・本線橋 上部工 ・電気工作物移転
国	110,000	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	—	—	
一般	111,563	—	

【事業予定】

区分 (千円)	当 初 予算額	平成29年度事業予定
合計	80,063	烏川橋架替事業 ・本線橋 高欄・照明 ・仮橋撤去 ・電気工作物移転
国	21,450	
県	—	
地方債	15,700	
その他	—	
一般	42,913	



倉渚地域の事業推進状況報告書

平成29年3月31日現在

事務事業名	簡易水道整備事業	所管 (支所)	水道局経営企画課 (農林建設課)
実施期間	平成18年度～平成29年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

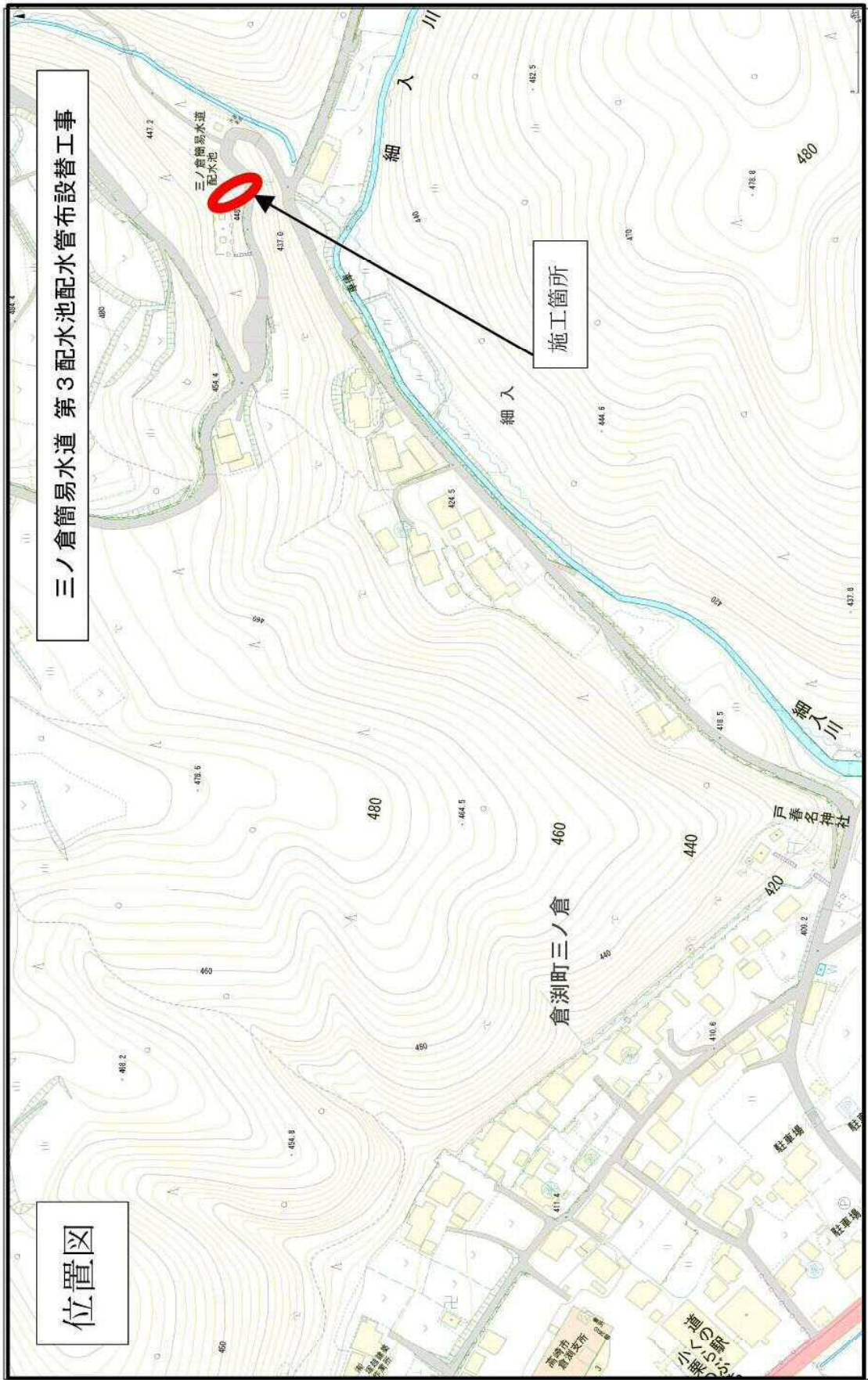
対象	簡易水道整備事業		
実施目的	具体的手段	その他	
簡易水道の安定供給を図る。	簡易水道施設の整備及び維持管理を行う。	簡易水道事業 ・倉渚支所管内5事業 ・箕郷支所管内2事業 ・榛名支所管内8事業	

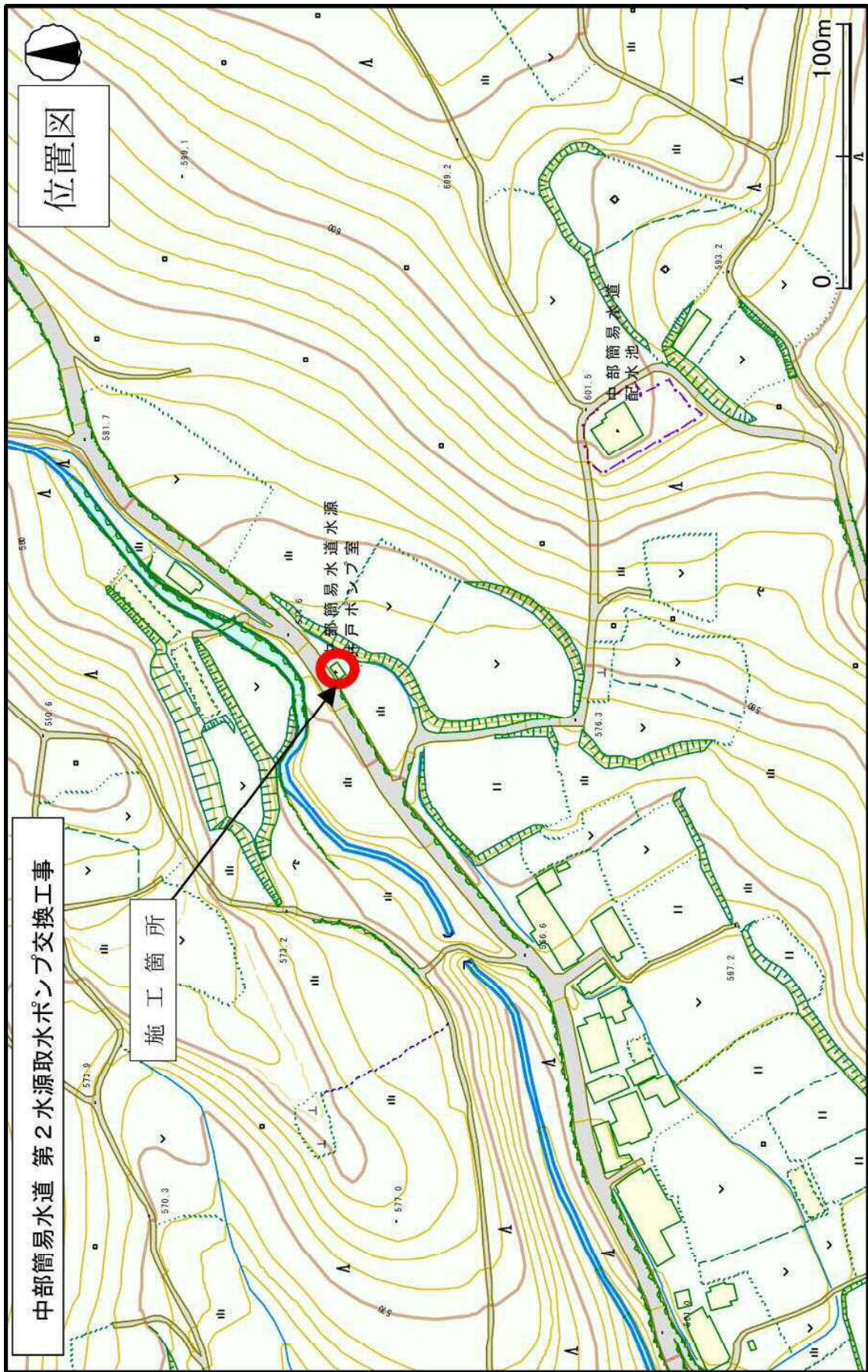
【事業実施状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	平成28年度事業実績
合計	120,594	—	施設整備 ・三ノ倉簡易水道 第3配水池配水流量計交換工事 ・三ノ倉簡易水道 第4配水池配水流量計交換工事 ・相満簡易水道 配水池配水流量計交換工事 維持管理 ・簡易水道施設 (中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国	—	—	
県	—	—	
地方債	—	—	
その他	73,426	—	
一般	47,168	—	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	平成29年度事業予定
合計	127,443	施設整備 ・三ノ倉簡易水道 第3配水池配水管布設替工事 ・中部簡易水道 第2水源取水ポンプ交換工事 ・川浦西簡易水道 小倉配水池導水管布設替工事 維持管理 ・簡易水道施設 (中部・三ノ倉・川浦・川浦西・相満)
国	—	
県	—	
地方債	—	
その他	93,138	
一般	34,305	





倉渕地域のまちづくりに関する意見一覧

倉渕支所 地域振興課

□倉渕地域のまちづくりに関する意見

内容区分	No.	意見	回答
太陽誘電三ノ倉工場跡地の利活用について	1	<p>購入を予定している太陽誘電三ノ倉工場跡地は倉渕支所や道の駅に近く、倉渕地域の中心地域に位置している。今後どのようなスケジュールで活用方法を検討していくのか伺いたい。</p> <p>また、検討にあたり、地域の意見を聞く機会を設けていただけるのか伺いたい。</p>	
くらぶち英語村について	1	<p>くらぶち英語村が開設されると、倉渕町の対外的なイメージに“英語の町”が加わると思う。</p> <p>そこで、地域住民が、英語村のスタッフや留学生と積極的に交流をはかるためにも、地域住民も参加できる英会話教室等を開催していただきたい。</p> <p>地域全体の英語力が向上し、地域のイメージアップやインバウンドに対するおもてなしの準備ができれば素晴らしいと考える。</p>	

平成29年度第1回倉渕地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧

■倉渕地域のまちづくりに関する意見〔平成29年6月26日開催〕

内容区分	No.	意見	回答
太陽誘電三ノ倉工場跡地の利活用について	1	<p>購入を予定している太陽誘電三ノ倉工場跡地は倉渕支所や道の駅に近く、倉渕地域の中心地域に位置している。今後どのようなスケジュールで活用方法を検討していくのか伺いたい。</p> <p>また、検討にあたり、地域の意見を聞く機会を設けていただけるのか伺いたい。</p>	<p>太陽誘電三ノ倉工場の跡地は、具体的な話が持ち上がるのを待ちながら、長期間で活用方法を研究していきたい。</p>
くらぶち英語村について	1	<p>くらぶち英語村が開設されると、倉渕町の対外的なイメージに“英語の町”が加わると思う。</p> <p>そこで、地域住民が、英語村のスタッフや留学生と積極的に交流をはかるためにも、地域住民も参加できる英会話教室等を開催していただきたい。</p> <p>地域全体の英語力が向上し、地域のイメージアップやインバウンドに対するおもてなしの準備ができれば素晴らしいと考える。</p>	<p>来年度から運営が始まると外国人スタッフも日本人スタッフも英語指導のほかに子どもたちの生活や健康状態などにも神経を使わなくてはならなくなる。業務の流れが落ち着くまでは運営に集中したい。</p>

平成29年度
(2017年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【平成29年度予算の主要事業】	7

予 算 規 模

- ・ 一般会計 **1,683億1,000万円**（前年度1,628億4,000万円、54億7,000万円の増）
- ・ 特別会計 **825億7,055万円**（前年度815億1,332万円、10億5,723万円の増）
- ・ 水道事業会計 **104億8,581万円**（前年度101億2,509万円、3億6,072万円の増）
- ・ 公共下水道事業会計 **143億673万円**（前年度144億9,138万円、1億8,465万円の減）
- ・ 総予算 **2,756億7,309万円**（前年度2,689億6,978万円、67億331万円の増）

〈各会計別予算〉

会 計 別	平成 2 9 年度予算額	平成 2 8 年度予算額	伸び率
一 般 会 計	1,683 億 1,000 万円	1,628 億 4,000 万円	3.4
特 別 会 計	825 億 7,055 万円	815 億 1,332 万円	1.3
国民健康保険事業特別会計	441 億 1,795 万円	442 億 4,092 万円	△ 0.3
介護保険特別会計	326 億 2,061 万円	315 億 1,717 万円	3.5
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,163 万円	1 億 2,092 万円	0.6
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	7,372 万円	6,184 万円	19.2
後期高齢者医療特別会計	42 億 3,887 万円	40 億 8,063 万円	3.9
簡易水道事業特別会計	1 億 2,744 万円	1 億 2,059 万円	5.7
農業集落排水事業特別会計	1 億 6,293 万円	1 億 6,139 万円	0.9
駐車場事業特別会計	2 億 8,913 万円	3 億 8,279 万円	△ 24.5
土地取得事業特別会計	8 億 1,828 万円	8 億 2,705 万円	△ 1.1
小 計	2,508 億 8,055 万円	2,443 億 5,332 万円	2.7
水道事業会計	104 億 8,581 万円	101 億 2,509 万円	3.6
公共下水道事業会計	143 億 673 万円	144 億 9,138 万円	△ 1.3
合 計	2,756 億 7,309 万円	2,689 億 6,978 万円	2.5

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は3.4%の増

- ・ 高崎アリーナ等建設事業(△61.8億円)、小中学校体育館建設事業(△5.1億円)などによる減額
- ・ 高崎文化芸術センター(仮称)建設事業(+117.8億円)、高崎駅ペDESTリアンデッキ整備事業(+9.7億円)、浜川運動公園拡張整備事業(+7.9億円)、高南中学校校舎建設事業(+5.2億円)などによる増額

特別会計は1.3%の増

介護保険特別会計における高齢者あんしんセンターの拡充等による事業費の増額、後期高齢者医療特別会計における保険給付費の増加による負担金の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	59,097,439	35.1	58,227,837	35.8	869,602	1.5
2 地方譲与税	1,190,001	0.7	1,150,001	0.7	40,000	3.5
3 利子割交付金	39,000	0.0	82,000	0.0	△ 43,000	△ 52.4
4 配当割交付金	200,000	0.1	180,000	0.1	20,000	11.1
5 株式等譲渡所得割交付金	200,000	0.1	100,000	0.1	100,000	100.0
6 地方消費税交付金	6,400,000	3.8	7,200,000	4.4	△ 800,000	△ 11.1
7 ゴルフ場利用税交付金	130,000	0.1	130,000	0.1	—	—
8 自動車取得税交付金	220,000	0.1	180,000	0.1	40,000	22.2
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	33,675	0.0	40,155	0.0	△ 6,480	△ 16.1
10 地方特例交付金	230,000	0.1	210,000	0.1	20,000	9.5
11 地方交付税	13,300,000	7.9	14,200,000	8.7	△ 900,000	△ 6.3
うち普通交付税	11,500,000	6.8	12,400,000	7.6	△ 900,000	△ 7.3
12 交通安全対策特別交付金	95,000	0.1	85,000	0.0	10,000	11.8
13 分担金及び負担金	900,590	0.5	1,031,796	0.6	△ 131,206	△ 12.7
14 材料及び手数料	3,093,099	1.9	3,153,240	1.9	△ 60,141	△ 1.9
15 国庫支出金	24,694,687	14.7	19,975,916	12.3	4,718,771	23.6
16 県支出金	9,165,910	5.5	9,052,404	5.6	113,506	1.3
17 財産収入	281,624	0.2	280,235	0.2	1,389	0.5
18 寄附金	120,005	0.1	120,006	0.1	△ 1	△ 0.0
19 繰入金	6,115,588	3.6	5,302,280	3.3	813,308	15.3
うち財政調整基金繰入金	3,900,000	2.3	3,300,000	2.0	600,000	18.2
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	25,455,181	15.1	28,104,129	17.3	△ 2,648,948	△ 9.4
22 市 債	17,348,200	10.3	14,035,000	8.6	3,313,200	23.6
うち臨時財政対策債	5,100,000	3.0	4,530,000	2.8	570,000	12.6
合 計	168,310,000	100.0	162,840,000	100.0	5,470,000	3.4

- ◆ 市税収入は、590億9,743万円を計上しました。個人市民税は、労働人口の伸びにより微増を見込み、前年度対比0.8%増の205億8,500万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているため、前年度対比10.6%増の56億6,882万円、固定資産税は、新增築家屋の増加を見込み、前年度対比0.5%増の242億3,911万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比11.1%減の64億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、合併算定替の縮減及び国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比7.3%減の115億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から39億円(前年度33億円)、減債基金から7億円(前年度7億円)のほか、地域振興基金から5.1億円(前年度5.3億円)、都市集客施設等建設基金から6億円(前年度3億円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、高崎文化芸術センター(仮称)建設と浜川運動公園拡張整備及び高南中学校校舎建設などにより建設事業債が増加するほか、臨時財政対策債は国が示す地方財政計画を考慮し増加を見込み、前年度対比23.6%増の173億4,820万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	705,530	0.4	699,271	0.4	6,259	0.9
2 総務費	14,096,858	8.4	13,057,852	8.0	1,039,006	8.0
3 民生費	52,473,358	31.2	51,078,624	31.4	1,394,734	2.7
4 衛生費	8,701,441	5.2	8,723,989	5.4	△ 22,548	△ 0.3
5 労働費	164,084	0.1	177,552	0.1	△ 13,468	△ 7.6
6 農林水産業費	2,606,668	1.5	2,640,056	1.6	△ 33,388	△ 1.3
7 商工費	23,974,292	14.2	26,888,725	16.5	△ 2,914,433	△ 10.8
8 土木費	32,701,173	19.4	26,074,800	16.0	6,626,373	25.4
9 消防費	4,320,251	2.6	4,371,152	2.7	△ 50,901	△ 1.2
10 教育費	15,123,184	9.0	15,993,477	9.8	△ 870,293	△ 5.4
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	—	—
12 公債費	13,143,156	7.8	12,834,497	7.9	308,659	2.4
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	168,310,000	100.0	162,840,000	100.0	5,470,000	3.4

- ◆ 総務費は、参議院選挙の終了や定年退職者が減少する一方で、くらぶち英語村(仮称)の整備事業やスポーツ関係予算を教育費から移行したことにより、前年度対比10億3,900万円、8.0%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、生活保護扶助費、障害者自立支援給付費の増加や、保育所等緊急整備事業補助の増額、多機能型住居内のシルバーセンター田町や子育てなんでもセンターの開設などにより、前年度対比13億9,473万円、2.7%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、高崎駅前の高崎オーパ(仮称)内での高崎産の物産販売や県外での高崎ブランドのPRへの支援が増額となる一方で、金融事業やビジネス立地奨励金の見込みが減ることから、前年度対比29億1,443万円、10.8%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、高崎アリーナや立体駐車場建設が終了する一方で、高崎文化芸術センター(仮称)建設や高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備の本格化や、浜川運動公園周辺の拡張整備などにより、前年度対比66億2,637万円、25.4%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、高南中学校校舎建設や英語指導の充実などが増額となる一方、学校体育館の建替終了やスポーツ関係予算の総務費への移行などにより、前年度対比8億7,029万円、5.4%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、平成26年度借入の臨時財政対策債の元金償還の開始などにより、前年度対比3億866万円、2.4%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 6 6 4 億 3, 6 9 9 万円、前年度対比 1. 0 % の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 2 9 0 億 9, 4 2 3 万円、前年度対比 3 3. 8 % の増

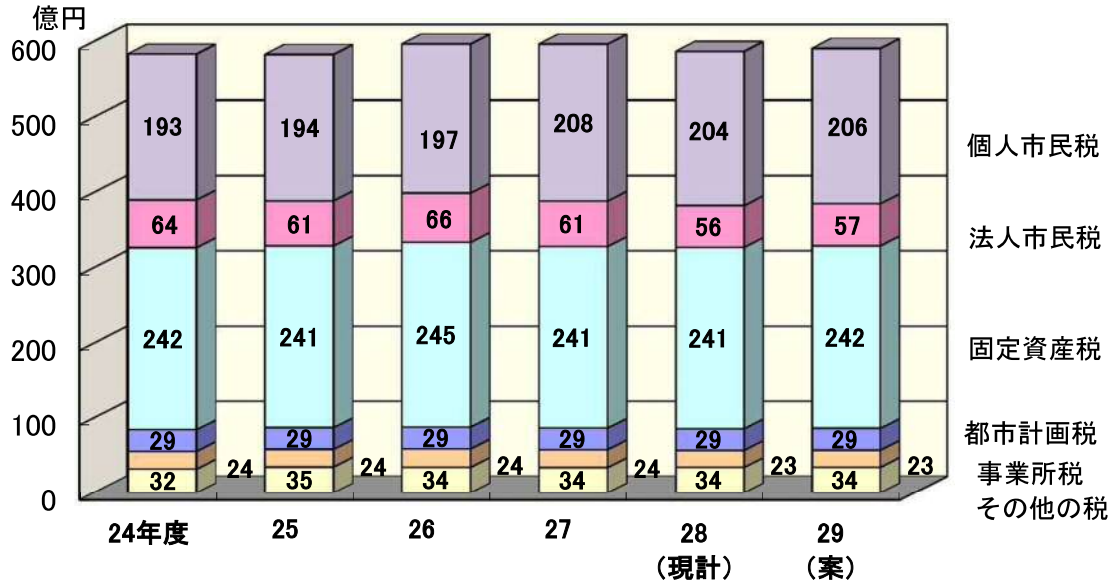
(単位：千円、%)

区 分	平成 2 9 年度		平成 2 8 年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1)義務的経費	66,436,991	39.5	65,803,764	40.4	633,227	1.0
①人件費	21,122,215	12.6	21,636,426	13.3	△ 514,211	△ 2.4
②扶助費	32,171,620	19.1	31,332,841	19.2	838,779	2.7
③公債費	13,143,156	7.8	12,834,497	7.9	308,659	2.4
(2)投資的経費	29,094,231	17.3	21,748,614	13.3	7,345,617	33.8
①普通建設事業	29,094,226	17.3	21,748,609	13.3	7,345,617	33.8
補助事業	20,392,416	12.1	8,800,505	5.4	11,591,911	131.7
単独事業	8,232,924	4.9	12,456,360	7.6	△ 4,223,436	△ 33.9
国直轄事業負担金	28,644	0.0	13,600	0.0	15,044	110.6
県営事業負担金	440,242	0.3	478,144	0.3	△ 37,902	△ 7.9
②災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	—	—
(3)その他経費	72,778,778	43.2	75,287,622	46.3	△ 2,508,844	△ 3.3
①物件費	19,213,736	11.4	18,693,673	11.5	520,063	2.8
②補助費等	19,700,676	11.7	20,396,587	12.5	△ 695,911	△ 3.4
③貸付金	22,103,826	13.1	24,530,251	15.1	△ 2,426,425	△ 9.9
④繰出金	9,316,685	5.5	9,236,231	5.7	80,454	0.9
⑤その他	2,443,855	1.5	2,430,880	1.5	12,975	0.5
合 計	168,310,000	100.0	162,840,000	100.0	5,470,000	3.4

- ◆ 人件費は、英語指導助手に係る報酬などが増加する一方、定年退職者の退職手当の減額や選挙に係る経費の減少などにより、前年度対比5億1,421万円の減額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害者自立支援給付費や生活保護扶助費の増加などにより、前年度対比8億3,878万円、2.7%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、高崎アリーナや立体駐車場の建設工事が終了する一方、高崎文化芸術センター(仮称)の建設が本格化することなどにより、前年度対比73億4,562万円、33.8%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、ビジネス立地奨励金などの減少により、前年度対比6億9,591万円、3.4%の減額となっています。
- ◆ 繰出金は、介護保険特別会計における高齢者あんしんセンターの拡充などにより、前年度対比8,045万円、0.9%の増額となっています。

4. その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

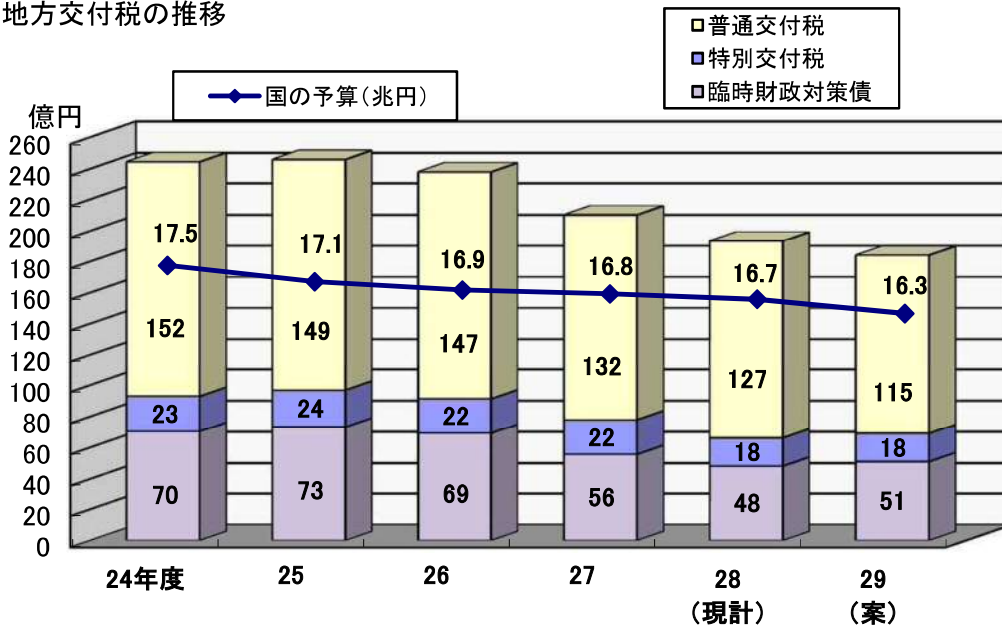


※24年度から27年度までは決算ベースで算出

※28年度は現計予算ベースで算出

※29年度は予算(案)

(2) 地方交付税の推移

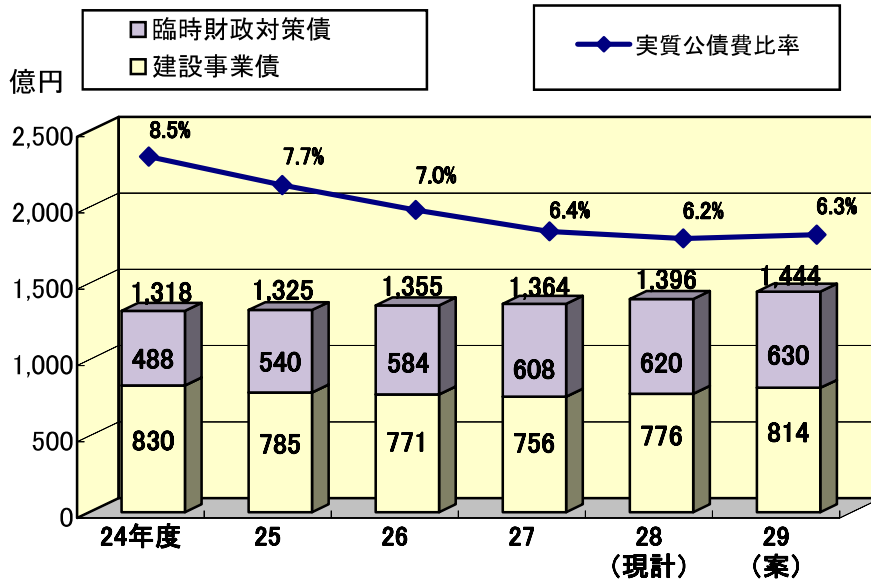


※24年度から27年度までは決算ベースで算出

※28年度は現計予算ベースで算出

※29年度は予算(案)

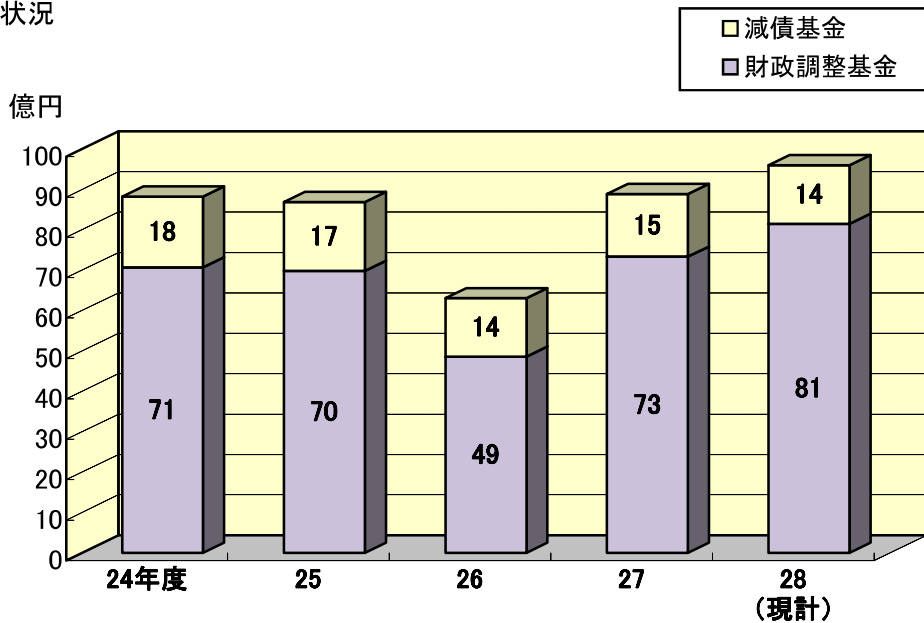
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※24年度から27年度までは決算ベースで算出

※28年度は現計予算ベースで算出
 ※29年度は予算(案)での推計値

(4) 基金の状況



※24年度から27年度までは決算ベースで算出 ※28年度は現計予算ベースで算出

※26年度に基金が減少しているのは、大雪災害への対応によるものです。

【平成29年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) 英語教育の強化 平成29年度より市内の全小中学校にALT(外国語指導助手)を配置し、英語教育の学力向上を図る。	千円 348,824
(2) スクールソーシャルワーカーの拡充	13,744
(3) 学校施設の維持補修や校舎等の整備 老朽化した校舎等を改築し、児童・生徒の安全を確保し、教育環境を改善する。 <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の維持補修工事 441,700千円 ・箕輪小学校校舎建設 229,174千円 ・高南中学校校舎建設 1,268,251千円 	1,939,125
* 28年度に完成した学校施設 屋内運動場(中室田小学校、並榎中学校)、新町中学校プール	
(4) 林間学校榛名湖荘の開校 市内小学校の児童を対象に、新潟県笠島で実施していた臨海学校に替わり、平成29年度より榛名湖畔で林間学校を実施する。	92,077
(5) 創立60周年を迎える高崎経済大学の運営支援 平成29年4月より、新たに国際学科を開設する高崎経済大学の運営を支援する。	350,000

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 高崎のブランド力向上を戦略的に推進	千円 48,000
(2) 農業の振興(地産多消の推進) <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助金 150,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。 	150,000
(3) 地元企業への支援策 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営安定化助成 840,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対する助成 ・まちなか商店リニューアル助成 300,000千円 市内の商店の魅力高め、集客力の向上を図るため、店舗のリニューアル費用の一部を助成する。 ・住環境改善助成 100,000千円 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。 	1,240,000

事業概要	予算額
(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。 ・ビジネス立地奨励金 145,221千円 ・産業立地振興奨励金 240,424千円	千円 385,645
(5) 都内のイベント会場で高崎シティプロモーションを開催	30,000
(6) スマートIC周辺整備事業 産業集積拠点として良好な新市街地の形成を推進するため、高崎スマートIC周辺の井野川橋りょうや通学路の歩道を整備し、河川による地域分断の解消と歩行者の安全対策等を図る。	274,372

《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の拡充 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、まちの賑わいを創出する。 ・高崎音楽祭開催補助金 29,000千円 ・前橋・高崎演劇フェスティバル開催負担金 7,620千円 ・その他各種開催補助金等 186,454千円	千円 223,074
(2) スポーツの振興 ・浜川運動公園の拡張整備 1,951,629千円 ソフトボール場、テニスコート場、サッカー・ラグビー場を整備し、災害時には避難地や復興の拠点として活用する。 ・企業スポーツ等の支援 75,000千円 本市を本拠地とし、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対して支援を行う。 ・国際スポーツイベント等開催支援 98,000千円 国際的なスポーツイベントの開催を支援する。	2,124,629
(3) 歴史を活かしたまちづくり ・上野三碑の世界記憶遺産への登録を推進 14,551千円 ・榛名神社保存修理事業補助 10,000千円 榛名神社の本殿など国の重要文化財建造物の修復事業に対して補助する。 ・史跡の保存整備および調査 日高遺跡 20,039千円 JR上越線南側の排水設備工事を行う。 箕輪城跡 53,289千円 本丸土塁の復元工事を行う。 北谷遺跡 95,105千円 史跡地（国指定史跡）の公有地化を行う。 多胡碑周辺遺跡 10,834千円 発掘調査及び正倉院部分の総括報告書を作成する。 上野国分尼寺跡 6,003千円 国府地区に推定される上野国分尼寺の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。	209,821

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
<p>(1) 多機能型住居の開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シルバーセンター田町の運営（1階） 70,344千円 ・ 子育てなんでもセンターの運営（2階） 子育ての相談や支援の拠点施設 93,472千円 ・ 住宅の運営（7～10階） 介護士・保育士・看護師の確保のための住宅 120,253千円 	千円 284,069
<p>(2) 子育て関連支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 待機児童ゼロを継続するため、保育所の整備と保育士確保のための人件費補助を実施 496,583千円 保育所緊急整備補助、保育所入所待機解消支援事業 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援の拡充 197,512千円 ・ 気になる子対策補助金 57,860千円 保育において支援を必要とする「気になる子」への対応として、保育環境の充実を図る。 ・ こども発達支援センター機能の充実 109,964千円 ・ 放課後児童クラブの増設 659,445千円 	1,521,364
<p>(3) 福祉の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者あんしんセンターの拡充 511,000千円 ・ 地域の居場所活動支援 6,720千円 高齢者が身近な地域で集まることができる場所（居場所）の確保及び活動を支援する。 ・ 介護SOSサービス事業 66,000千円 介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが即時に対応し、24時間365日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る。 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充 270,445千円 ひとり暮らし高齢者等宅への緊急通報装置及び安否確認センサーを備えたあんしん見守りシステムを引き続き設置する。 また「はいかい高齢者救援システム」で、徘徊する高齢者へのGPS機器貸与から捜索・保護活動までを包括的に行う。 	854,165
<p>(4) 救急医療体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脳卒中患者受入体制強化補助 48,000千円 ・ 救急患者受入促進補助金 87,000千円 救急搬送患者を受入れた救急告示医療機関に対し、受入実績に基づき補助金を交付する。 	135,000
<p>(5) 小児救急医療体制の充実</p> <p>市内における24時間365日の小児救急医療体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児救急医確保業務委託 24,000千円 ・ 夜間小児救急医療体制整備等業務委託 15,000千円 群馬県小児救急医療支援事業（西毛小児輪番）による当番が市外の医療機関となる日において、市内でも夜間の小児救急診療を実施できる体制整備を委託する。 	39,000
<p>(6) 不妊・不育症治療費の助成</p>	144,843
<p>(7) 保健対策事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B型肝炎個別予防接種事業 69,000千円 ・ がん検診事業の拡充 413,920千円 ・ 高齢者の集団検診受診への支援 4,000千円 	486,920

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶち英語村（仮称）整備事業 旧川浦小学校の跡地に、小中学生が生きた英語に囲まれて山村留学できる施設を整備。運営に向けた準備を進める。	千円 373,925
(2) 榛名地域スポーツ振興事業 ・榛名山ヒルクライム in 高崎 31,000千円 ・榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 3,500千円 ・榛名湖マラソン 5,000千円	39,500
(3) 新町駅のエレベーター設置に係る詳細設計	33,000
(4) 吉井中央公園（仮称）整備 吉井地区の中心市街地の住民が災害時等に速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園を整備する。 ・造成工事及び水道管布設工事負担金など	214,813
(5) 倉淵・榛名・吉井地域への移住者に対する支援	10,100
(6) 市内全域の道路の維持・補修工事	520,000

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・建築物等の耐震化促進事業 99,254千円 ・防災情報放送システムの整備 62,000千円 防災無線が未整備の旧高崎地域の一部及び浸水想定区域が変更された新町地域において、インターネット回線を利用した情報放送システムを整備する。 ・自主防災組織への支援拡充 10,000千円 町内会を単位として組織する「自主防災組織」の結成時に、活動に必要な資機材の購入費補助の上限を増額する。また防災訓練に係る経費補助の上限も増額し、防災訓練の促進及び防災意識の向上につなげる。	千円 171,254
(2) 防犯対策の更なる推進 全市的な犯罪抑止とごみの適正排出を目的として、地域からの要望に応じ、防犯カメラとごみステーション見守りカメラを設置する。	92,809
(3) 交通安全対策 ・小学校周辺道路の安全対策 172,000千円 小学校周辺の通学路等に、通過する車両の速度抑制を促す路面段差やグリーンベルト、カーブミラーや標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。 ・生活道路の穴凹補修に迅速に対応 100,000千円	272,000

事業概要	予算額
(4) 高浜クリーンセンターの建て替え 平成34年度の供用開始に向け、発注仕様書等を作成する。 16,349千円 【周辺施設】 <ul style="list-style-type: none"> ・高浜長寿センター整備（建設工事等） 226,800千円 ・下里見運動広場（仮称）整備（整備工事等） 62,679千円 ＊高浜テニスコートの代替施設を含む ・中里見公園（仮称）整備（整備工事等） 65,440千円 ＊高浜ゲートボール場の代替施設を含む ・久留馬公民館（仮称）整備（設計等） 12,930千円 ・周辺道路整備（設計等） 9,300千円 	千円 393,498
(5) 里山再生・有害鳥獣対策 ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や 森林環境教育など、各種事業を実施する。	49,435

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) 観光施策の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・高崎だるま市開催補助金 9,000千円 だるま市を元日、2日に開催し、「新年に日本で最初のだるま市」として全国に発信することで、中心市街地の活性化につなげる。 ・高崎の食発信事業 63,000千円 食博覧会大阪参加、ふるさと祭り東京参加等 ・首都圏でたかさきスイーツフェアを開催 15,000千円 	千円 87,000
(2) 高崎駅周辺の発展 <ul style="list-style-type: none"> ・高崎マルシェ等の支援 149,688千円 29年秋に開業予定の大型商業施設内において、高崎産の食や物産のPRのため販売を支援する。 ・高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備 1,852,200千円 ・高崎駅西口駅前広場の再整備 166,000千円 ・高崎駅東口周辺市街地再開発整備 566,400千円 	2,734,288
(3) 高崎文化芸術センター（仮称）・高崎アリーナにおける国際大会等の誘致推進	66,000
(4) 都市集客施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・高崎文化芸術センター（仮称）建設事業 12,855,607千円 ・高崎アリーナシャトルバス運行事業 19,945千円 	12,875,552
(5) 公園施設整備 <ul style="list-style-type: none"> ・烏川かわまちづくり整備 54,995千円 ・観音山公園（カップピア跡地）整備・運営 170,570千円 	225,565
(6) 空き家緊急総合対策助成金 老朽化した空き家の解体費用やお年寄りが気軽に集まるサロン、また子育てママたちが気軽に情報交換するサロンなどとして活用する場合の改修費への助成。	100,000